

梅田さんら80人

新生委員に辞令伝達

市は十二月十六日、新生委員兼児童委員の辞令伝達式を市民会館で行いました。

今回、民生委員に選ばれたのは元町一丁目梅田英さん(七十八)と、再任が五十八人、新任二十二人です。伝達式では市長職務代理者池田助役から一人一人辞令を手渡した後、地域の福祉の向上はみなさんの熱意とご尽力によると思う。誰もが住みたくする明るい町づくりに貢献していただきたい」と新委員を激励しました。任期は三年、委員の方々は次のとおりです。

- 三丁目 奥村 正(本町二丁目)
- 村上行雄(本町二丁目) 竹原久四郎(本町三丁目) 安居元吉(本町四丁目) 久保義政(本町一丁目) 梅田ひさ子(栄町三丁目)
- 田中妙藏(栄町四丁目) 多田智彦(沢町二丁目) 北川喜代治(沢町二丁目) 前田まさを(沢町二丁目) 前田房子(芳野町一丁目)
- 油谷基一(芳野町一丁目) 佐々木隆也(芳野町二丁目) 山岸千代子(元町三丁目) 野坂敏四(元町三丁目) 松浦せつ(立川町二丁目) 中村 信(片瀬)
- 三屋吉栄(毛屋) 三階相念(北市) 鳥山茂男(若猪野) 杉山一栄(平泉寺町平泉寺) 上山武雄(平泉寺町大渡) 山田重教(平泉寺町若ヶ野) 田島幸雄(平泉寺町平泉寺) 福田千鶴子(平泉寺町赤尾) 塚山政子(平泉寺町小矢谷) 滝田八郎(長山町一丁目) 山口松蔵(長山町一丁目) 多田千代子(郡町二丁目) 松原
- 茂作(村岡町浄土寺) 松原嘉蔵(村岡町寺尾) 嶋田 清(村岡町暮見) 笠川豊子(村岡町滝波) 西代志野(北谷町中尾) 齊藤儀邦(北谷町河合) 山内昇(北谷町谷) 中石橋 勇(北谷町木根橋) 横山要三(北谷町小原) 松下伊三郎(野向町電谷)
- 岩田隆三郎(野向町深谷) 水上節子(野向町北野津又) 高尾茂市(野向町牛ヶ谷) 川端京子(野向町聖丸) 高田深雪(野向町薬師神谷) 原田益滋(荒土町細野) 福田義仁(荒土町伊波) 平泉輝子(荒土町布市) 野地長夫(荒土町中清水) 石川満久(荒土町北新在家) 平泉ヒナヲ(荒土町新保) 水上弥生(荒土町細野口) 藤原 洋(北郷町東野) 平井吉子(北郷町樽留谷) 立平重平(北郷町森川) 笠松秀広(北郷町伊知地) 田中正保(北郷町東野) 水上しず子(北郷町坂東島) 山内孝康(鹿谷町本郷)

十日ごろ

退院の見込み

入院加療中の高野市長

去る十二月二日内臓疾患のため福井市内の病院に入院、加療中の高野市長は、施術後の経過も良好なので、一月十日ごろ退院できる見通しとのことです。

退院後しばらく自宅に養生され、一月中は過ぎには登庁出来るかどうかのこと

「市民のみなさんに大変ご心配をかけましたが、経過もよいので喜んでいられる。早くよくなつて市政の推進に励みたい」と話しておられます。

1975年 農業センサス

2月1日実施

2月1日には、全国一斉に農業センサスが行われます。この調査は昭和25年以來5年ごとに実施されて來ましたが、豊かな農業施策を進める基礎資料として大切な調査です。

税金やその他の資料には使用しないことになっていますので、調査員の質問に対しては、正しくお答えくださるようご協力ください。

体験談募集

わが家の家計簿

内容

- 家計簿をつけ始めた動機や記帳上の苦心談
- 家計簿をつける喜びや家族の協力の模様
- 家計簿で発見したムリやムダ

貯蓄増強中央委員会と福井県貯蓄推進委員会は、「わが家の家計簿」体験談を次の要領で募集しています。

あなたの貴重な体験を文章にまとめて新しく家計簿をつけようとしている方、記帳方法の改善に苦心している方々の参考にしてあげてください。

原稿には、応募者の住所

- 岡崎征夫(鹿谷町保田) 佐野門藏(鹿谷町矢戸口) 坪内 正(鹿谷町西光寺) 山内富美子(鹿谷町保田) 木下 璋(鹿谷町北西保) 伊藤文子(鹿谷町西運羽)
- 口) 松山藤治郎(運羽町比島) 川端界蔵(運羽町比島) 伊藤政治(運羽町崎崎) 清水絹枝(運羽町大袋) 齊藤つね子(運羽町蓬生)

氏名(ふりがなをつける)
職業、年齢、同一家計でくらす家族名(応募者との続柄)、年齢、職業、就学状況など) 家計簿記載年数及び電話番号を記載してください。

封筒の表面に家計簿体験談と明記してください。

締切 昭和五十年一月二十八日
入選 特選 五編 賞金各五万円

今月から

国民年金の保険料が変ります

国民年金は、歳をとったり、障害者となったり、母子世帯になつた場合に年金を支給して、生活の安定を図ることを目的としています。そのために、昭和四十九年一月に年金額が大幅に引き上げられ、さらに九月には物価の上昇に応じて増額されました。

このようなこともあつて今月から国民年金の保険料が九百円から千五百円に改定されました。

国民年金の保険料は、加入した人は必ず納めなければならない「定額保険料」と「付加年金制度」の二段階になっています。国民年金は、あなたとあなたの家族の生活を守る大切な制度です。保険料は必ず納めて、豊かな老後を築きましょう。

農作業標準賃金決まる

市農業委員会(伊藤正直会長)は、このほど昭和五十年農作業標準賃金を発表しました。

1. 農作業標準賃金表(1日8時間当り賄含まず)

作業名	男女別	
	男	女
一般作業	3,500円	2,800円
田植	4,000円	4,000円

2. 農作業機械作業の標準賃料

作業名	単位	賃金額	備考
耕耘機	田耕起 10 a	3,000円	
	荒かき 10 a	2,000円	
	代かき 10 a	3,000円	
トラクター	田耕起 10 a	3,000円	
	代かき 10 a	3,000円	
動力田植機	10 a 20箱分	3,800円	補助員なし
田植機用育苗	10 a 20箱分	8,600円	箱代別
コンバイン	10 a	8,500円	補助員なし
もみ摺	60 kg	180円	

市民総合相談

情 緒 苦 悶 問 題 故 事
政 権 交 渉 行 人 交



1月は16日(木)です 市民会館へおいでください

源泉還付申告書は1月中に 納税証明は2月中旬までに

大野税務署では、2月・3月は申告所得税の確定申告時期で混雑するため、源泉還付申告書の提出は1月中に、納税証明の請求は2月中旬までにしよう望んでいます。